

業績一覧

1 著 書

表 題	発 行 所	発行年月	著 者
1 総合思春期学「思春期妊娠・出産の看護」 P232-246	診断と治療社	2001. 8	清水凡生 山本 力 リウ真田知子 ほか 43 名
2 大村典子ハッピーコーラス 楽譜+CD+解説書(全3巻)	ビクターエンターテイ ンメント	2001. 9	大村典子
3 宮崎の狩猟 —その伝承と生活を中心に—	鈿脈社	2001.10	山口保明
4 ヒトレトロウイルス研究の最前線 —ヒト免疫不全ウイルスとヒトT細胞白血病ウ イルス— 山本直樹編 HTLV- Iキャリアーの長期フォローアップ	シュプリンガー・フェ アラーク東京	2002. 2	岡山昭彦 橘 宣祥
5 みやぎきの神話と伝承 101 P31-34, P51-52, P55-58, P61-62, P65-66, P73-74, P95-98, P113-114, P131-132, P135-136, P163-172, P175-178, P189-190, P195-198, P203-204	宮崎県	2002. 3	永井哲雄 甲斐亮典 山口保明 後藤徹一 中武雅周 前田博仁 首藤光幸

2 学術雑誌等掲載論文

表 題	掲載誌名, 巻 (号), 頁	発行年月	著 者
1 先ず頼む —小さな芭蕉論—	花礁 創刊号:32-35	2001. 4	山口保明
2 看護のための「いのちの歴史の物語」(13)	季刊総合看護 36(2):11-16	2001. 5	本田克也 加藤幸信 菅野真理
3 看護技術教育における授業改善への試み (II) (Video on demand)システムの紹介とその評価	看護教育 42(6):567-571	2001. 6	越智由紀子 栗原保子
4 臨床実習指導の構造に関する研究	千葉看護学会会誌 7(1):59-66	2001. 6	栗原保子
5 患者の内的世界の追体験を重視する精神看護 学実習	看護展望 26(7):84-91	2001. 6	赤星 誠
6 1993年以降の母子看護領域における家族看護 学研究の動向	家族看護学研究 6(2):122-132	2001. 6	浅野みどり 立岡弓子 杵渕恵美子 森 秀子 宮里和子
7 看護基礎教育における臨地実習指導のあり方 に関する研究 —学生の看護実践能力の発展を促す臨地実習指 導内容の構造—	北里看護学誌 4(1):1-10	2001. 6	戸田 肇 宮里和子 中田まゆみ 城戸滋里 黒田 緑 新田なつ子 藤田美江 柴田眞紀 竹村華織 平井るり 林 滋子
8 回壇琵琶盲僧	青(4):40-41	2001. 7	山口保明
9 看護のための「いのちの歴史の物語」(14)	季刊総合看護 36(3):17-22	2001. 8	本田克也 浅野昌充 加藤幸信
10 更年期の女性が体験するライフイベントと心 身不調の実態及びその関連	家族看護学研究 7(1):2-8	2001. 8	菅沼ひろ子 串間秀子 宮里和子
11 Identification of aminoglycoside- modifying enzymes by susceptibility testing: Epidemiology of methicillin- resistant <i>Staphylococcus aureus</i> in Japan	Journal of Clinical Microbiology 39(9):3115-3121	2001. 9	Takashi Ida Ryoichi Okamoto Chieko Shimauchi Toyoji Okubo Akio Kuga Matsuhisa Inoue

表 題	掲載誌名, 巻 (号), 頁	発行年月	著 者
12 二酸化炭素による呼吸の化学調節：頸動脈体の担う役割	Lisa 8 (9):802-805	2001. 9	<u>田中美智子</u>
13 “自己理解”を目的に、構成的エンカウンターおよびグループワークを試みて	精神看護 4 (5):96-100	2001. 9	<u>赤星 誠</u>
14 Improved O ₂ transport and utilization capacity following intermittent hypobaric hypoxia in rats.	Adv. Exp. Med. Biol. 499:375-379	2001.11	<u>Michiko Tanaka</u> <u>Mou Nagasaka</u> <u>Kiyoshi Sunaga</u> <u>Atsuko Masuda</u> <u>Yoshiyuki Honda</u>
15 看護のための「いのちの歴史の物語」(15)	季刊総合看護 36(4):35-40	2001.11	<u>本田克也</u> <u>浅野昌充</u> <u>加藤幸信</u>
16 乳児を持つ母親の児に対する憎らしい感情に関する研究	母性衛生 42(4):539-544	2001.12	<u>藤田麻美</u> <u>飯田美代子</u> <u>森田せつ子</u> <u>榊原久孝</u> <u>前嶋七海</u> <u>玉里八重子</u> <u>宮里和子</u>
17 褥婦の動静に関する民間的ケアの実態—非専門職による助言の分析から—	母性衛生 42(4):528-538	2001.12	<u>長鶴美佐子</u> <u>宮里和子</u>
18 Incident hepatitis C virus infection in a community-based population in Japan.	Journal of Viral Hepatitis 9 (1):43-51	2002. 1	<u>Akihiko Okayama</u> <u>S. O. Stuver</u> <u>E. Tabor</u> <u>N. Tachibana</u> <u>M. Kohara</u> <u>E. Mueller</u> <u>H. Tsubouchi</u>
19 看護のための「いのちの歴史の物語」(16)	季刊総合看護 37(1):33-38	2002. 2	<u>本田克也</u> <u>加藤幸信</u> <u>菅野真理</u>
20 Nursing and intuition : 3 year follow-up study on intuition in Japanese nursing students	Quality Nursing 8 (2):69-74	2002. 2	<u>Eric E. Larson</u>

表 題	掲載誌名, 巻 (号), 頁	発行年月	著 者
21 各種抗菌薬に耐性化した臨床分離株に対する prulifloxacin の殺菌力	日本化学療法学会雑誌 50(2):126-134	2002. 2	島内千恵子 保坂美生 中野百実子 小松洋子 北里英郎 江田孝志 星野和夫 瀬戸 勇 井上松久
22 宮崎の神楽について —霧島神舞を中心に—	宮崎県地方史研究紀要 28:75-96	2002. 3	山口保明
23 暗黙の伝達の諸相 —含意と指標性—	信州大学人文科学論集(文 化コミュニケーション 学科編) 36:1-12	2002. 3	荒木瑞夫
24 English for Nursing 教材論への導入:日本の 看護大学の場合	大学英語教育学会「ESP の研究と実践」 1:30-42	2002. 3	川北直子
25 Genetic evidence of transmission of human T cell lymphotropic virus type 1 between spouses	Journal of Infectious Diseases 185(5):691-695	2002. 3	Mutsunori Iga Akihiko Okayama Sherri Stuver Masao Matsuoka Nancy Mueller Manabu Aoki Hiroaki Mitsuya Nobuyoshi Tachibana Hirohito Tsubouchi
26 薬物依存者の「回復過程」から学ぶF・ナイ チンゲールの思想 —「茨城ダルク」のスタッフとの関わりを通し てわかったこと—	ナイチンゲール研究 8:3-29	2002. 3	高橋美紀
27 家族看護学の源流を探る —「病人の看護と健康を守る看護」より—	ナイチンゲール研究 8:31-37	2002. 3	寺島久美 三宅玉恵 阿部恵子 山岸仁美
28 妊婦の体型と分娩所要時間との関連 —自然分娩をした初産婦の場合—	母性衛生 43(1):51-59	2002. 3	米山知得子 柴田眞理子 長井美枝子 宮里和子
29 産後の摂生に関する民間的ケアの母—娘にお ける世代間伝承	日本母性看護学会 2(2):21-29	2002. 3	長鶴美佐子 高橋眞理 宮里和子

表 題	掲載誌名, 卷 (号), 頁	発行年月	著 者
30 急性期看護の独自性に関する研究 —ICUにおける自己の看護実践を対象として—	宮崎県立看護大学研究 紀要 2 (1): 1-11	2002. 3	<u>寺島久美</u>
31 老廃物の排出を積極的に促す看護技術の検討 —第1報— 弱酸性美容法洗髪（ベル・ジュバンストリート メント）における洗浄液の分析	宮崎県立看護大学研究 紀要 2 (1):12-17	2002. 3	<u>三宅玉恵</u> <u>寺島久美</u> <u>山本利江</u> <u>薄井坦子</u> <u>須永 清</u>
32 介護保険施行後のケアマネジャーの課題 —A町要介護認定を受けた24名への家庭訪問 調査から—	宮崎県立看護大学研究 紀要 2 (1):30-35	2002. 3	<u>小野美奈子</u> <u>松本憲子</u> <u>草野径子</u>

3 報告書・その他

表 題	発 行 所	発行年月	著 者
1 介護保険対応型社会資源ハンドブック	宮崎県看護学術振興財 団助成事業	2001. 5	小野美奈子 皆内康広 洛陽英道 黒木茂男 甲斐省吾 齋藤美保 平賀昭子 馬場文子 池田ヒトミ
2 大村典子ハッピーコーラスCD (全3巻)	ビクターエンターテイ ンメント	2001. 7	大村典子
3 施設での音楽療法長続きのコツ ～これからの予防医学, 健康教育に生きる音楽 療法	チャレンジ! 音楽療法士 2002:164-166 (音楽之友社)	2001.10	大村典子 呉竹英一
4 呼吸器系	臨床看護増刊号 27(13), へるす出版	2001.11	田中美智子
5 山頭火の歩いた神楽の里	こころの時代 NHKラジオ	2001.12	山口保明 川野楠己
6 保健所における母子保健活動のあり方に関する研究	平成12年度厚生科学研究費補助金 健康科学総合研究事業 報告書: 1-60	2001.12	宮里和子 福島富士子 尾崎米厚 藤内修二 守田孝恵 柴田眞理子 生野恵理子
7 看護学生に贈る“自然科学の基礎知識” 第2+1集	宮崎県看護学術振興財 団特別研究助成事業報 告書	2002. 3	小河一敏 邊木園幸 加瀬田暢子
8 コメディカルの「音楽」への取り組みの実態 調査と, music nursing care コーディネーター の育成に関する研究	宮崎県看護学術振興財 団助成事業	2002. 3	大村典子 川村道子 毛利千祥
9 看護基本技術の修得レベルを高めるための教 材開発に関する研究 —マルチメディアを活用して—	宮崎県看護学術振興財 団助成事業	2002. 3	栗原保子 邊木園幸 越智由紀子

4 学会発表

表 題	学会・研究会（開催地）	発表年月	発表者
1 母から娘への民間的ケアの伝承に見られる特徴 —産褥期の摂生に焦点をあてて—	第15回日本助産学会学 術集会(金沢)	2001. 3	長鶴美佐子 宮里和子
2 介護保険施行後のケアマネジャーの課題 —A町要介護認定を受けた24名への面接調査 から—	第4回日本地域看護学 会(広島)	2001. 6	小野美奈子 松本憲子 草野径子
3 学生の主体的な実習展開を可能にするための 視点	第4回日本地域看護学 会(広島)	2001. 6	草野径子 松本憲子 中島香織 川原瑞代 小野美奈子 名原壽子
4 明暗サイクル逆転によるホルモンの変化	第27回日本看護研究学 会(金沢)	2001. 7	田中美智子 長坂 猛 須永 清 石川稔生
5 「看護の価値を表現するための研究方法論とは」 (会長講演)	第1回看護科学研究学 会学術集会(大阪)	2001. 8	薄井坦子
6 神経難病患者を支援する保健所保健婦に必要 な視点 —在宅療養支援活動の評価から—	第6回日本難病看護学 会学術集会(前橋)	2001. 8	松本憲子 瀬口千ホ 銚之原純子 門内恵子 工藤裕子 坂本三智代 小野美奈子
7 音刺激による心拍変動と血圧の関係	第9回看護人間工学部 会(大阪)	2001. 8	長坂 猛 安部浩太郎 田中美智子
8 ESP教材論：看護大学の場合	第40回大学英語教育学 会全国大会(札幌)	2001. 9	横山彰三 山内ひさ子 中野秀子 川北直子
9 つわりの程度と母親役割への精神的適応との 関連	第42回日本母性衛生学 会総会学術集会(大阪)	2001. 9	島袋香子 香取洋子 宮里和子
10 市町村母子保健活動から見た都道府県型保健 所の市町村支援の実態と関連要因	第60回日本公衆衛生学 会総会(高松)	2001.10	福島富士子 守田孝恵 尾崎米厚 藤内修二 柴田真理子 宮里和子

表 題	学会・研究会（開催地）	発表年月	発表者
11 霧島の神舞について	第28回宮崎県地方史研究講座(宮崎)	2001.10	<u>山口保明</u>
12 短期集中治療により成長が見られた言語発達遅滞の一例	日本児童青年精神医学会・第42回大会(金沢)	2001.10	<u>船越俊一</u> <u>本多奈美</u> <u>工藤亜子</u> <u>布施裕二</u>
13 F・ナイチンゲールからの学びを中核に据えた講義の組み立て —精神を病む人々への看護を伝える場合の一例—	ナイチンゲール研究学会・第22回研究懇談会(東京)	2001.10	<u>高橋美紀</u>
14 家族看護学の源流を探る —「病人の看護と健康を守る看護」より—	ナイチンゲール研究学会・第22回研究懇談会(東京)	2001.10	<u>寺島久美</u> <u>三宅玉恵</u> <u>阿部恵子</u> <u>山岸仁美</u>
15 ナイチンゲール看護論を基盤とする家族看護を考える —自己の実践事例を振り返って—	ナイチンゲール研究学会・第22回研究懇談会(東京)	2001.10	<u>阿部恵子</u>
16 妊婦家族体験からの学び —疑似妊婦とその家族の体験をとおして看護者の役割を考えるワークから—	宮崎県母性衛生学会 平成13年度学術集会(宮崎)	2001.10	<u>石渡斉美</u> <u>長谷川尚子</u> <u>佐藤邦子</u> <u>若松由佳子</u> <u>串間秀子</u> <u>菅沼ひろ子</u> <u>リウ真田知子</u>
17 45才女性の月経状況と更年期症状に関する調査	第16回日本更年期医学会学術集会(東京)	2001.10	<u>飯田美代子</u> <u>宮里和子</u>
18 抗酸化作用からみた沖縄産薬草の生活習慣病予防への活用	日本健康科学学会第17回学術大会(金沢)	2001.10	<u>中村千穂子</u> <u>安仁屋洋子</u>
19 介護保険における満足度の現状と課題	第23回全国地域保健婦学術研究会(水戸)	2001.11	<u>楠原きぬ子</u> <u>木村ひろみ</u> <u>小野美奈子</u> <u>名原壽子</u>
20 育児支援の現状から今後の支援のあり方を考える —自主育児グループ活動・母子保健会議・病児保育の支援を通して—	第23回全国地域保健婦学術研究会(水戸)	2001.11	<u>甲斐鈴恵</u> <u>今藤さとみ</u> <u>花野典子</u>
21 薬物依存から脱却しつつある人における「回復」の像の形成過程	日本看護科学学会・第21回学術集会(神戸)	2001.12	<u>高橋美紀</u>
22 看護学生のメンタルヘルスに関する研究 —第2報—	全国大学メンタルヘルス研究会・第23回(静岡)	2002. 1	<u>川村道子</u> <u>壹岐さより</u> <u>赤星 誠</u> <u>布施裕二</u>

表 題	学会・研究会（開催地）	発表年月	発表者
23 看護基礎教育と感染予防（シンポジウム）	第2回日本感染看護学会学術集会(相模原)	2002. 3	<u>島内千恵子</u>
24 4～52℃の温度と細菌の生育状態の検討 —看護における感染対策のための基礎的研究—	第6回日本看護研究学会九州地方会(大分)	2002. 3	向原智子 半田晴代 西森千恵 <u>島内千恵子</u>
25 高温（48～70℃）における細菌の生存状態の検討 —看護における感染対策のための基礎的研究—	第6回日本看護研究学会九州地方会(大分)	2002. 3	西森千恵 向原智子 半田晴代 <u>島内千恵子</u>
26 鉄欠乏性貧血時の成長抑制	第79回日本生理学会大会(広島)	2002. 3	田中美智子 <u>長坂 猛</u> 本田良行
27 看護学生のメンタルヘルスに関する研究 —第3報— ～実習中の看護過程の変化とエゴグラムの変化の相関について	宮崎県看護研究学会(宮崎)	2002. 3	<u>壹岐さより</u> <u>川村道子</u> <u>赤星 誠</u> <u>布施裕二</u>